

ANNIVERSARY
135TH
SINCE 1889

広報 あじがさわ

2024

10月

No.641



《主な内容》

- ▽まちの取組 令和5年度ふるさと納税寄附実績報告
- ▽令和5年度決算報告
- ▽いきいき情報 がん検診を受けてみませんか？

《今月の表紙》

第10回イカのカーテンまつり
詳細は裏表紙をご覧ください

～令和5年度ふるさと納税寄附実績報告～

全国の鰯ヶ沢ファンから

1万5千件超、2億8,700万円の支援！

■ふるさと納税とは

「ふるさと納税」とは、応援したい自治体に寄附ができる制度で、寄附金のうち2,000円を超える分については、一定の限度まで所得税、住民税の控除が受けられます。

■令和5年度寄附実績と使い道

令和5年度におけるふるさと納税の寄附実績は、1万5,989件、2億8,709万4,400円となりました。このうち令和4年8月9日の豪雨災害支援分として、令和5年4月から7月までの期間、ふるさと納税を通して49件、6万6,000円の寄附金が全国から寄せられました。(令和4年8月からの総額：557万5,000円)

寄附金は、「あじがさわ未来応援基金」として積み立て、「産業の振興」「教育文化の発展」「健康福祉の増進」「自治体にお任せ」「鰯ヶ沢高校応援プロジェクト(令和5年度追加)」の5つの中から寄附者が選んだ「使い道」に関連した事業に充当して活用していくこととしています。

なお、次ページで紹介する事業のほかにも、農林・水産・商工・観光振興事業、小中学校教育振興事業、そして乳幼児・子ども医療費助成事業など多くの取組に活用しています。詳しくは、町ホームページのふるさと納税ページをご覧ください。

■プロモーション強化の取組

町では、当町応援者の増加を目指して、ふるさと納税ポータルサイトの追加と各サイトのページ内容の充実、返礼品提供事業者と返礼品の増加による在庫の充実を図ってきました。

これからも、ふるさと納税を通じて地域の魅力や誇れる町の特産品をPRし、地域の活性化につなげていきます。生産者・事業者のみなさん、ふるさと納税に返礼品を提供してみませんか？

あじがさわ未来応援基金(ふるさと納税) URL https://www.town.ajigasawa.lg.jp/gyosei_jyoho/hurusato/miraiouenkikin.html

あなたの作る“あじがさわブランド”を全国へ一緒にPRしませんか？

～返礼品提供事業者を募集しています～

◆返礼品を提供する3つのメリット

新たなファンの獲得！	全国へPRできる！	返礼品以外にもPRできる！
全国の寄附者に自身の商品やPRすることで、新たな顧客(ファン)の獲得を目指すことができます。	町が提携するふるさと納税ポータルサイトに商品の画像や商品名、事業者名が掲載されるため、広告効果が期待できます。	寄附者へ返礼品を発送する際に、自社パンフレットなどを同封し、返礼品以外の商品もPRできます。

◆返礼品を提供できるかチェックしてみてください！

①返礼品提供事業者について(以下の2つとも該当する方は②へ)

☐	原則として、鰯ヶ沢町内に事業所などがある法人・団体・個人事業者であること
☐	各種法令規則などを順守した生産、製造、加工、販売、サービスの提供を行っていること

②返礼品について(いずれかに該当する返礼品を提供できる方は③へ)

☐	鰯ヶ沢町内で生産、製造、加工、サービスの提供を行っているもの
☐	原材料の主要な部分が鰯ヶ沢町内で生産された加工品、工程の主要な部分を鰯ヶ沢町内で行うことにより相応の付加価値が生じている加工品、または、鰯ヶ沢町のPR目的で生産されたオリジナルの品など

③その他(上記のほか、下記の2つに該当する方は返礼品を提供できます)

☐	鰯ヶ沢町ふるさと納税(未来応援基金)ホームページ等のメディアへ掲載のため、事業者や返礼品に関する情報(画像、動画等含む)を提供可能であること
☐	年間を通じて安定的な供給が可能で、適切な発注対応ができること(季節の品などはこの限りではありません)

「話だけでも聞いてみたい」「返礼品の提供に興味がある」という方は、お気軽に下記までご相談ください。

問企画観光課 観光商工班(☎82-0923)

令和5年度鰯ヶ沢町ふるさと納税寄附金（あじがさわ未来応援基金）の活用

令和5年度は、次の60事業に1億4,230万円の寄附金が活用されました。

毎年度、全国から寄せられたふるさと納税寄附金を活用して、多くの事業に取り組んでいます。

使途区分	充当事業
産業の振興 16事業 4,910万円	サイト管理事業（あじがさわぐ、あじ行く？、ココシル）、食イベント開催、町産品PR事業、モデル地区にぎわい創出事業、農業収入保険助成事業（補助金）、果樹共済加入促進事業（補助金）、有害鳥獣対策電気柵（助成金）、元気な浜づくり推進事業（助成金）、水産振興事業（補助金）、商工振興事業（補助金）、観光振興事業（ポスター等作成、SNS広告）、JR津軽重販キャンペーン、町観光協会実施事業（補助金）
教育文化の発展 16事業 2,760万円	校外行事等における教育バス運行事業、登下校時における教育通学バス運行事業、ICT教育推進事業（環境整備、備品購入）、小学校教育振興事業（デジタル教科書購入、芸術鑑賞、タブレット教材、備品購入）、中学校教育振興事業、文化財保護事業、教育委員会所管文化施設管理事業（ボタン園管理、支障木伐採）、県民駅伝競走大会出場（助成金）、町スポーツ協会活動費補助事業、県民体育大会選手派遣（助成金）
健康福祉の増進 13事業 3,745万円	福祉バス運行委託事業、幼児体力づくり教室開催事業、乳幼児医療費助成事業、子ども医療費助成事業、ひとり親家庭等医療費助成事業、子ども・子育て支援事業、病後児保育事業、子ども家庭総合支援拠点事業、放課後ルーム事業、母子支援センター事業、乳児すこやか支援事業（おむつ助成）、予防接種対策事業（子宮頸がん、インフルエンザ）
自治体にお任せ 8事業 1,210万円	鰯ヶ沢まちづくり応援補助金、赤石溪流線環境美化事業、津軽圏域DMO津軽（負担金）、環白神エコツーリズム推進協議会（負担金）、地域公共交通対策事業、西つがる3市町地球温暖化対策実行計画策定（負担金）、海の駅改修（負担金）、新設海浜公園監視塔移設事業
鰯ヶ沢高校応援プロジェクト 2事業 510万円 ※この他、企業版ふるさと納税寄附金も充当	
災害支援事業 5事業 1,095万円 ※令和4年度3,900万円	

産業の振興「食イベントの開催」※写真は肉のフェスティバル



教育文化の発展「県民駅伝競走大会出場」



健康福祉の増進「幼児体力づくり教室の開催」



鰯ヶ沢高校応援プロジェクト「通学バスの運行」



《一般会計》

◆歳入総額

88億9,717万円

◆歳出総額

83億7,726万円

※決算額をわかりやすくするために「万円」単位で表しています。

令和5年度
決算報告

令和5年度の鯉ヶ沢町会計決算（一般会計・特別会計・企業会計）がまとまり、町議会第3回定例会（9月5日～10日）で認定されましたのでお知らせします。

各会計のうち、町政運営の基本となる福祉や教育、道路整備などに使われる「一般会計」について、お金がどのように使われたのか、下の表を見ながら町の財政状況をご確認ください。

歳入合計 88億9,717万円

※〈 〉は主な収入源

町 税 8億4,919万円

〈住民税など皆さんに納めていただいたお金〉

地方譲与税 7,513万円

〈国税の一部を譲り受けたお金〉

地方消費税交付金 2億1,928万円

〈消費税のうち地方に交付されたお金〉

地方交付税 37億3,477万円

〈国から交付されたお金〉

国庫支出金 15億4,893万円

〈特定の事業を行うために国から受けた補助金など〉

県支出金 5億4,531万円

〈特定の事業を行うために県から受けた補助金など〉

町 債 6億 260万円

〈特定の事業を行うために国などから借り入れたお金〉

そ の 他 13億2,196万円

〈使用料や手数料などのお金〉

歳出合計 83億7,726万円

※〈 〉は主なお金の使い道

議 会 費 6,366万円

〈議員の報酬や、議会の運営に要したお金〉

総 務 費 18億8,673万円

〈町の総括的な事務事業などに要したお金〉

民 生 費 21億8,264万円

〈子どもや高齢者、障がい者福祉に要したお金〉

衛 生 費 6億9,685万円

〈各種健診やゴミ処理などに要したお金〉

労 働 費 116万円

〈勤労者体育館などの維持に要したお金〉

農林水産業費 3億7,717万円

〈農業、林業、水産業振興に要したお金〉

商 工 費 9,733万円

〈商工業や観光振興に要したお金〉

土 木 費 7億4,559万円

〈道路や町営住宅などの整備、維持管理に要したお金〉

消 防 費 5億2,343万円

〈消防や防災事業に要したお金〉

教 育 費 4億8,052万円

〈小中学校運営や社会教育活動などに要したお金〉

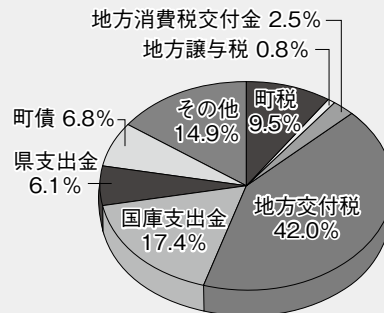
公 債 費 8億3,879万円

〈借入金（借金）の返済に充てたお金〉

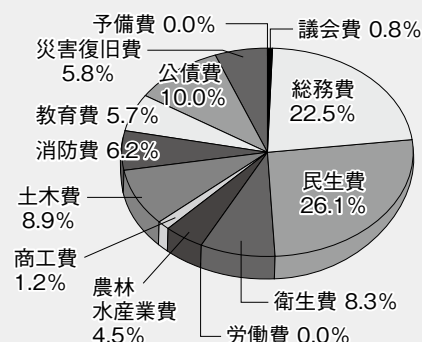
災 害 復 旧 費 4億8,339万円

〈災害で被害を受けた施設を復旧するために要したお金〉

（歳入内訳グラフ）



（歳出内訳グラフ）



◆一般会計決算

《一般会計とは？》

福祉や教育、道路整備など、町政運営の基本となる会計のことです。

■昨年度の「歳入」のこと

令和5年度の歳入合計は88億9717万円で、前年度に比べ4億5306万円の増となりました。内訳のうち主なものは、国庫支出金が3億7576万円の増、町債が2億2500万円の増などです。

国庫支出金は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の新設され、1億7410万円の増、大雨災害に関する補助金が増、3億7645万円の増となったため、5年度はその分が主な増加の要因となっています。

一方で、県支出金は5億4531万円で前年度より1億6936万円の減、地方交付税が3億3477万円で前年度より1億2386万円の減となりました。

令和5年度 一般会計の主な取組

▼総務費	
つがる西北五広域連合負担金	4億3,228万円
コミュニティバス運行業務委託料	1億3,539万円
▼民生費	
子ども医療費助成事業	2,391万円
障害福祉サービス事業	4億4,724万円
▼衛生費	
新型コロナウイルスワクチン接種事業	1,490万円
廃棄物処理経費	4億2,365万円
▼農林水産業費	
中山間地域等直接支払交付金	6,000万円
森林航空レーザー計測業務委託金	2,497万円
▼商工費	
観光キャンペーン等町負担金	955万円
白神山地交流促進施設管理費	1,164万円
▼土木費	
除排雪業務委託事業	8,457万円
道路橋梁維持・新設改良事業	1億4,520万円
▼消防費	
消防タンク車購入事業負担金	1億 697万円
消防団ポンプ積載車	746万円
▼教育費	
小中学校運営費(管理費、振興費)	6,793万円
就学支援対策事業	1,066万円
▼物価高騰対策費	
あじがさわプレミアム商品券発行事業	1億 34万円
物価高騰対策重点支援給付金	1億3,475万円
▼災害復旧費	
道路橋梁災害復旧事業	3億3,105万円
農地災害復旧事業	3,461万円
農業用施設災害復旧事業	2,013万円
林業災害復旧事業	1,031万円

※各項目の金額は、表示単位未満を四捨五入したものです。

■昨年度の「歳出」のい

令和5年度の歳出合計は83億7726万円、前年度に比べ2億4714万円の増となりました。内訳のうち主なものは、衛生費が1億9211万円の増、災害復旧費が2億1141万円の増などです。

衛生費は、西海岸衛生処理組合へのごみ焼却施設改良費負担金として1億8240万円要したこと、災害復旧費は、4年度に発生した大雨災害による農林業施設、公共土木施設、社会教育施設の復旧事業に4億8338万円を要したことなどが増加の要因となっています。

一方で、除排雪経費は1億1739万円の前年度より7077万円の減となりました。

■実質黒字額は

3億2674万円

歳入から歳出を差し引いた額5億1991万円から、繰越事業に充当するため繰越す財源1億9317万円を引いた実質黒字額は、3億2674万円となりました。

この実質黒字のうち約半分の1億6400万円を財政調整基金に積立て、残りを令和6年度に繰越金として予算化しました。

なお、目的別の主な取組については左のとおりです。

■財政調整基金

残高の状況

財政調整基金とは、災害や大雪などの緊急時対応など、いざというときの財源として町が持っている貯金です。財政健全の目安として、鰯ヶ沢町の令和5年度の財政規模であれば最低限2億2000万円が必要とされています。

4年度末の基金残高は3億9400万円でしたが、5年度末は2398万円減の3億7002万円となりました。この残高は財政健全の目安をクリアしているものの、決して多い額とは言えません。むやみに使うと無くなってしまうのは明白であるため、事業の展開には慎重を期し、将来に負担をかけない健全な財政が維持できるよう、引き続き努力していきます。

鰯ヶ沢さん家の家計簿

町の決算をより身近に感じていただけるように、町の決算状況を「鰯ヶ沢さん家の家計簿」に例えてお知らせします。町の財政と一般家庭の家計では内容が異なるため、単純に比較はできませんが、難しそうと思わずにご覧ください。1年間の収入(一般会計)は約88億円ですが、年収360万円(1か月30万円)の家計に例えると、次のようになります。なお、令和5年度の鰯ヶ沢さん家の家計は21万円の黒字でした。

給料	基本給(町税)	35万円
	手当(使用料、諸収入など)	16万円
	ボーナス(寄附金、ふるさと納税など)	12万円
	親からの仕送り(地方交付税など)	249万円
	貯金の取崩し(繰入金)	24万円
銀行からの借入(町債)		24万円

収入合計 360万円

食費(人件費)		43万円
光熱水費、生活用品など(物件費)		45万円
医療費・介護費など(扶助費)		47万円
家の修理など(維持補修費、普通建設事業費)		46万円
子どもへの仕送り(繰出金)		37万円
貯金(積立金)		13万円
ローンの返済(公債費)		34万円
知人への援助、貸付		0万円
その他の生活費(補助費等)		74万円

支出合計 339万円



◆特別会計決算

《特別会計とは？》使用料など特定の収入で、特定の事業を行うために、一般会計と区分した特定事業の会計のことです。

特別会計名	歳 入	歳 出	差引額	一般会計からの繰入金
国民健康保険事業	13億9,843万円	13億2,184万円	7,659万円	1億5,915万円
農業集落排水事業	1億6,899万円	1億5,073万円	1,826万円	1億 675万円
小規模水道事業	843万円	588万円	255万円	529万円
公共下水道事業	4億8,296万円	3億9,312万円	8,984万円	1億8,566万円
墓地公園事業	85万円	78万円	7万円	0万円
介護保険事業	15億8,484万円	15億2,032万円	6,452万円	2億5,109万円
後期高齢者医療	1億5,988万円	1億5,492万円	496万円	6,130万円
水産業振興事業	4,400万円	3,058万円	1,342万円	1,400万円
北浮田財産区	15万円	6万円	9万円	0万円
長平財産区	70万円	55万円	15万円	0万円
浜横沢財産区	7万円	6万円	1万円	0万円
中村財産区	15万円	8万円	7万円	0万円
舞戸財産区	152万円	122万円	30万円	0万円

◆企業会計決算

《企業会計とは？》民間企業と同じように事業収益で賄われ、公営企業法に基づき、企業経営という観点から、独立して経理をする会計のことです。

◆水道事業

会計区分	収 入	支 出	差 引 額
収益的収支	2億6,573万円	2億4,913万円	1,660万円
資本的収支	1億6,704万円	2億8,449万円	△1億1,745万円



◎水道事業の会計

水道事業における収益的収支とは、水道事業の管理運営に要する経費のことで、収入は皆さんから徴収した水道料金などです。支出は、職員の給与や施設の維持管理などに充てられています。

資本的収支とは、施設の建設・整備に要する経費のことで、収入は、施設建設や整備に要する企業債などの借入金、支出は企業債借入金の返済に充てられています。

令和5年度決算では資本的収支が1億1,745万円不足となったため、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額556万円、当年度分損益勘定留保資金8,354万円及び繰越利益剰余金処分額2,835万円で補填しました。

(※各項目の金額は、表示単位未満を四捨五入したものです。)

令和5年度 鯉ヶ沢地区消防事務組合会計決算

【歳 入】	金 額	割 合	【歳 出】	金 額	割 合
分担金及び負担金	9億2,565万円	96.9%	議 会 費	20万円	0.1%
国庫支出金	0万円	0.0%	総 務 費	3,527万円	3.8%
繰 入 金	1,300万円	1.3%	民 生 費	858万円	0.9%
繰 越 金	890万円	0.9%	消 防 費	8億8,692万円	95.2%
そ の 他	820万円	0.9%	歳出合計	9億3,097万円	
歳入合計	9億5,575万円				

令和5年度決算に基づく鰯ヶ沢町財政健全化判断比率などを公表します

◆健全化判断比率について

項 目	説 明	R 5	早期健全化基準	財政再生基準
実 質 赤 字 比 率	一般会計など（普通会計）赤字の程度を指標化	—	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	すべての会計を合算し、赤字の程度を指標化	—	20.00%	30.00%
実質公債費比率	借入金の返済額などの大きさを指標化	14.2%	25.0%	35.0%
将 来 負 担 比 率	一般会計の借入金など将来支払う可能性がある負担額を指標化	142.1%	350.0%	

※普通会計の実質赤字及び、すべての会計を合わせた連結実質赤字はありませんでした。

【健全化判断比率4つの指標の推移】

	H26	H27	H28	H29	H30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
実 質 赤 字 比 率	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
実質公債費比率	18.5%	16.9%	15.6%	14.7%	14.6%	14.6%	14.5%	14.1%	14.1%	14.2%
将 来 負 担 比 率	225.3%	196.5%	205.5%	188.1%	187.8%	184.7%	190.0%	155.9%	144.9%	142.1%

◆資金不足比率について

公営企業の名称	説 明	R 5	経営健全化基準
水 道 事 業 会 計	公営企業の資金不足を、料金収入の規模と比較して指標化	—	20.0%
公共下水道事業特別会計		—	
農業集落排水事業特別会計		—	

※すべての公営企業会計で、資金不足はありませんでした。

令和5年度決算

地方消費税交付金(社会保障財源化分)を充てた社会保障施策に要する経費

平成26年4月1日より消費税率（国・地方）が5%から8%、令和元年10月1日から10%へ引き上げられたことに伴う、地方消費税交付金の増収分については、次のとおり社会保障施策の経費に充てました。

◆地方消費税交付金のうち、
社会保障財源化分決算額

1億2,451万円

事 業 名		令和5年度 決算額	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国県補助金	その他	地方消費税交付金	その他
1	社会福祉(高齢者、障がい者など)	15億7,729万円	10億6,703万円	1億1,924万円	6,451万円	3億2,651万円
2	社会保険(国保、後期高齢など)	6億 932万円	1億3,237万円	15万円	3,000万円	4億4,680万円
3	保健衛生(予防、母子保健など)	6億2,176万円	3,449万円	6,400万円	3,000万円	4億9,327万円
合 計		28億 837万円	12億3,389万円	1億8,339万円	1億2,451万円	12億6,658万円

令和5年度 西海岸衛生処理組合会計決算

【歳 入】	金 額	割 合	【歳 出】	金 額	割 合
分担金及び負担金	7億7,362万円	79.1%	議 会 費	46万円	0.1%
国庫支出金	1億4,624万円	14.9%	総 務 費	4,084万円	4.4%
使用料及び手数料	2,313万円	2.4%	民 生 費	50万円	0.1%
繰 越 金	3,449万円	3.5%	衛 生 費	8億2,712万円	90.4%
そ の 他	123万円	0.1%	公 債 費	4,600万円	5.0%
歳入合計	9億7,871万円		歳出合計	9億1,492万円	



第32回青森県民駅伝競走大会～健脚でつなげ郷土の和と心～

9月1日、青森市で「第32回青森県民駅伝競走大会」が開催され、県内40市町村のランナーが健脚を競い合いました。鰺ヶ沢町からは下記の9名の選手が出場し、補欠選手、監督、コーチ、スタッフらが一丸となり、町の部18位、総合順位32位の成績を収めました。

総合タイム 1時間43分39秒 総合 第32位（全40市町村） 町の部 第18位（全22町）



第1区 伊藤 楓

（鰺ヶ沢中学校2年）

区間25位だったので来年はもっと順位を上げられるように頑張りたいです。



第6区 井上 稟鳳

（鰺ヶ沢中学校3年）

今回初めて駅伝に出て繰り上げスタートにならずにタスキを繋げられたので良かったです。



第2区 三上 拓真

（舞戸小学校4年）

タスキが渡ってから2人抜いて順位を上げられて良かったです。5年生でも頑張ります。



第7区 川口 泰知

（八戸工業大学2年）

前にいた選手を越すことができず、タイムももう少し縮められたと思うと少し悔いが残ります。来年については出られるよう頑張ります。



第3区 佐藤 葵

（西海小学校4年）

初めて駅伝に出ましたが、もっと前から全力を出せたと思います。また来年も出たいです。



第8区 長谷川 悠梨

（鰺ヶ沢中学校2年）

久しぶりで緊張していたけれど、自分なりの走りでベストを尽くせたので良かったです。来年はもっと完璧な走りができるように頑張りたいです。



第4区 紀本 柊太

（木造高等学校2年）

2kmまでは自分の思うような走りでしたが、それ以降は思うような走りができず悔しい気持ちです。来年はもっと力をつけ、町の部入賞に貢献できるような選手になって帰って来たいと思います。



第9区 小山 友雅

（鰺ヶ沢中学校1年）

繰り上げになり一斉スタートでタスキをつなぐことはできませんでしたが、自分の走りはできました。しっかりゴールすることができたので良かったです。



第5区 佐藤 真維

（石巻専修大学2年）

万全の状態で臨むことはできませんでしたが、今の実力が明確になるレースでした。今後は現役の走りに少しでも近づけるよう日々の努力を大切に、鰺ヶ沢町をまた入賞へと導ける選手に戻れるよう頑張ります。



選手たちは最後まで諦めずに懸命に駆け抜けました。



平田町長と菊谷支部長（左）

鱈ヶ沢町遺族連合会鱈ヶ沢支部から寄附金をいただきました

8月1日、町遺族連合会鱈ヶ沢支部の菊谷三朗支部長が町役場を訪れ、支部活動費131,495円を町に寄附し、平田町長に目録を贈呈しました。

菊谷支部長は「遺族関連の事業に活用してください」と述べると、平田町長は同支部の運営に携わってきた菊谷支部長を労いました。

なお、鱈ヶ沢、舞戸、鳴沢、中村、赤石の5地区の支部により組織された鱈ヶ沢町遺族連合会は、永年戦没者を弔い、慰霊碑の維持に努めた活動をしてきたところですが、会員の減少と高齢化により活動の継続が難しくなってきたことから、本年8月末をもって解散しました。会員の皆さまの永年のご労苦に対し、心より感謝申し上げます。

世界恒久平和を祈念 鱈ヶ沢町戦没者追悼平和祈念献花を実施

8月16日、「鱈ヶ沢町戦没者追悼平和祈念献花」が中央公民館で実施され、遺族や関係者25名が献花に訪れました。

平和祈念献花は、祖国の平和と発展を願い犠牲となられた方々を心から追悼し、尊い犠牲を無にすることが無いよう、世界恒久平和を祈念することを目的として実施しているものです。

終戦から79年、関係者たちは、献花台に花を手向け、戦没者の御霊に祈りを捧げました。



献花する平田町長



赤石ねぶたを引いて元気よく町内を回りました

赤石芸能保存会が赤石ねぶたを運行

8月17日、赤石芸能保存会（世永良貴会長）が、みなみ保育園（加藤恵理子園長）の園児を含む総勢約50名で「赤石ねぶた」を運行しました。ねぶたは、閉園した鱈ヶ沢こども園から譲り受けたもので、今年はねぶた絵を張り替えて、園児たちも絵の一部を描きました。

参加者が「ヤーレヤーレ、ヨーイヤッサ」の掛け声とともに赤石ねぶたを引きながら赤石町内を練り歩くと、その様子を見守る沿道の観客は笑顔で拍手を送っていました。

全国JOC夏季水泳出場 工藤悠斗君が表敬訪問

8月21日、鱈ヶ沢スイミングクラブ（山形宏会長）に所属する工藤悠斗君（西海小5年）が、8月22日から東京都で開催される全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会の出場報告のため表敬訪問しました。

工藤君は、7月に開催された同大会の予選会（短水路）で29秒88をマーク、県水泳連盟A級大会（長水路）で30秒01をマークし、大会の参加標準記録を突破しています。

阿彦教育長は「気持ちで負けずに自分の力を精一杯出して頑張ってもらいたい」と激励し、工藤君は「自己ベスト更新と決勝進出を目標に頑張りたい」と話していました。



目録を手にする工藤君（中央）



シュートの技術を教わるクラブメンバー

プロの技術を教わる 青森ワッツ「出張クリニック」開催

8月22日、あじがさわジュニアバスケットボールクラブに所属する28名の児童を対象に、プロバスケットボールチーム青森ワッツの「出張クリニック」が行われました。

青森ワッツの北谷稔行サポートコーチ、東海林奨選手、ホール百音アレックス選手を講師として迎え、バスケットボールの技術を学びました。出張クリニックは青森ワッツが実施している活動で、選手と児童が触れ合い、競技力向上に必要な技術や知識を身に付けてもらうことを目的としています。

児童は選手たちから教わったドリブルやシュートの技に積極的にチャレンジし、楽しみながら技術を磨きました。終盤には選手対児童のミニゲームも行われ、プロのプレーを間近で体験しました。

日本海拠点館で陶芸展を開催

8月31日、JICAの海外協力隊員として9月からタイに赴任する陶芸家の駒沢愛さんと、鰯ヶ沢町で陶芸を営む阿部文人さんが、日本海拠点館を会場に陶芸展「鰯ヶ沢～はじめの一步展」を開催しました。

陶芸展では、鰯ヶ沢の土を使用し焼き上げた器やライトなどの作品が数多く展示され、来場者は落ち着いた雰囲気の中、2人との交流を楽しみながら、作品に見入っていました。

駒沢さんは「今回の展示を通して少しでも私のことを知ってもらえたら嬉しい。タイでの赴任期間が終わった後また開催したい」と話していました。



駒沢さん（左）と阿部さん（右）

防災

※町では「防災出前講座」を実施しています。町内会で自主防災組織を立ち上げてみませんか。講座の申込・お問合せは下記までご連絡ください。

問総務課 危機管理班 ☎82-0914

◆令和6年能登半島地震 被災地への職員応援派遣

町では、令和6年能登半島地震により被災した石川県志賀町への人的支援（住家被害認定調査業務支援）として、令和6年5月12日から18日にかけて職員1名（伊東直樹 総務課総合調整室長）を青森県の派遣団として派遣し、7月10日に庁内で現地での活動について報告会を行いました。

現地では、住家被害認定調査の二次調査として、一次調査後に再度申請のあった住家の被害認定調査を行い、公費解体や被災者支援等の公的支援を受ける際に必要となる罹災証明書交付のための調査を行いました。調査は他県等（愛知県、山形県、広島市）からの派遣職員との混成による3人一組の班編成で1日に2、3件程度の建物を調査し、一部地域では間取り図がない建物が多く、現



地で図面を作成しながら調査をすることもあり苦労したこと、また、未経験の住家被害認定調査業務でも、マニュアルや後方支援職員の協力で遂行できたことなどを報告しました。被災地での活動を通して伊東室長は、近年は災害が頻発化、大規模化しているため、被災地支援の経験を今後の職員応援派遣や、町が支援を受ける際の体制作りに役立てたいと語りました。

△職員派遣に関するお問合せ▽

鰯ヶ沢町総務課人事班

☎82-0913



鰯高通信

◎夏休み中の活動

7月20日から夏休みに入り、夏休み中もさまざまな活動がありました。今回はその活動について紹介させていただきます。

○中学生体験入学

7月25日、29名の中学生が参加しました。理科と情報の体験授業や生徒会役員による学校紹介、SBP研究会、ゴルフ部、野外活動部、TinkTok部による部活動紹介、卒業生による体験談などが行われ、本校への理解を深め志望の一助としてもらいました。



学校紹介をする生徒会役員

○野外活動部

7月28日、「ふかうらYOSAKOIソーラン祭」のボランティアで参加し、緑日スタッフとして、チョコバナナとタピオカミルクティーを販売し、祭りを盛り上げました。5月に受講したボランティアセミナーでの学びを生かす機会となりました。

7月31日、西目屋村岩木川カヌー場で行われた「ラフティング体験」では、雨の後で増水した激流を、歓声を上げながら下り、大自然の偉大さを堪能しました。

8月2日、はまなす公園での「SUP体験」では、快晴の下、ボードの上に立って漕げるようになるまで、何度もトライし時間を忘れるほどの熱中ぶりでした。



海上で寛ぐ野外活動部員

○SBP研究会

7月27・28日に開催されたSBPアワードオンライン発表会チャレンジ部門において、前年度から継続して取り組んでいるプロジェクトの「おさかなスーププロジェクト」について発表しました。内容は前年度に株式会社CONVEYさんにご協力いただいたで行った調理、イベントでのスープの販売、POPやブックレットの制作、アンケート結果からの振り返り、今後の見通しについて説明しました。1・2年生の部員ながら、堂々とした発表、審査員からの質問への受け答えなど、これまでの活動の成果を発揮することができました。

三重県で開催された代表発表会には残念ながら進むことはできませんでしたが、審査委員賞として「ハピタの賞」を受賞しました。

○鰯高みらい塾

7月23日・25日・30日、8月1日・



SBPアワードオンライン発表会

～鰯ヶ沢高校行事予定～ (10月)

- 避難訓練 3日(木)
- 芸術鑑賞 4日(金)
- 鰯高祭 18日(金)～19(土)
- 振替休日 21日(月)
- 開校記念日 22日(火)

〒青森県立鰯ヶ沢高等学校[☎72-2106]
HP: <https://www.ajigasawa-h.asn.ed.jp/>



指導を受ける様子

22日の5日間の日程で、ドローンのフライトライセンス取得とフライト体験を実施しました。ライセンス取得には3名の生徒、フライト体験には3名の生徒が参加しました。ライセンス取得に向けて懸命に取り組んでいました。

毎月1日は「あじがさわ健康の日」

10月のテーマ「がん予防」

がん検診を受けてみませんか？

令和5年度の鰯ヶ沢町の死亡者は214名、うち、がんによる死亡者は50名（男性32名、女性18名）でした。部位別では、多い順に肺、大腸、胃、膵臓、肝臓がんとなっており、がん死亡全体の56%は、がん検診の項目にあるがんで亡くなっています。

また、がんによる死亡の20%は大腸がんによるものです。このようなことから、町では、総合健診での大腸がん検診を無料（40歳以上）で実施しています。大腸がん検診のみでも実施可能です。実施方法は、採便により簡単に検査できますのでこの機会に受けてみませんか。受診の流れは以下のとおりです。

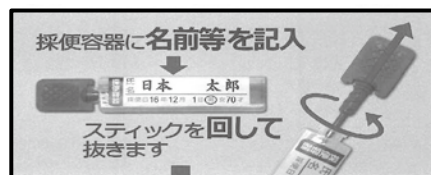
【大腸がん検診の流れ】

- ①大腸がん検診を申し込む（電話、ハガキ、web、ほけん福祉課③窓口）
- ②大腸がん検診検査キット（青い袋に説明書、採取容器）と健診受診票配布（受診日、時間が記入されているが、変更可能）
- ③採便した日にちを記入（2日分必要だが、1日分でも可能）
- ④受診日に採便した検査キットと健診受診票を健（検）診会場（山村開発センター）へ持参する

大腸がん検診検査キットの使い方



付属のスティックの先端がみぞになっているため、みぞが埋まるくらいこすりとります



採便したスティックを付属の容器に入れ、名前、採便した日にちを記入します

★大腸がん検診は、集団検診（10月は、4日（金）～8日（火））でのみ実施可能です。申し込みがまだの方は、この機会の受診をお待ちしています。

10月は、がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン月間です！

がん検診、忘れずに受けていますか？

今や国民の2人に1人が“がん”になり、4人に1人が“がん”で亡くなっています。しかし、みなさんががん検診を受けることで、がんによる死亡を今よりも減らすことができます。厚生労働省では、がん検診の受診率を60%以上とすることを目標にがん検診を推進しています。



五所川原保健所 こころの健康相談

10月10日（木）13：00～14：00 ☎0173-34-2108（要予約）



10月の乳幼児健診日程

健 診	健診日 [受付時間]	場 所	対 象	持ち物
3歳児健診	10月17日(木) 【12:20～12:40】	中央公民館 2階和室	令和3年3月・4月・5月生まれ	母子健康手帳 バスタオル ほか
乳児健診	10月24日(木) 【13:00～13:20】		3・4か月児：令和6年6月・7月生まれ 6・7か月児：令和6年3月・4月生まれ 9・10か月児：令和5年12月・ 令和6年1月生まれ	母子健康手帳 バスタオル
すくすく健診	10月25日(金) 【12:50～13:00】		令和4年3月・4月・5月生まれ	母子健康手帳 バスタオル 送付される問診票

10月もあります～総合健診・がん検診～

総合健診とがん検診の申込みを随時受付しています。まだ申込みをしていない方は、早めに申込書（桃色のハガキ）または電話でぜひお申込みください。

健(検)診種別	日 程	場 所
総合健診、がん検診（胃・大腸・肺）	10月4日（金）～10月8日（火）	山村開発センター
婦人検診（乳がん・子宮頸がん）	10月5日（土）、10月7日（月）	

※健(検)診の詳細内容は、7月上旬に各ご家庭に配布したチラシまたは町ホームページをご覧ください。

★個別健(検)診の申込みも受付中です！

★総合健診・がん検診は、あじがさわ元気健康ポイントラリー対象事業です。ポイントを集めて豪華景品が当たる抽選に参加しよう！

楽しく体を動かそう 運動教室始まります！

10月10日（木）から11月14日（木）まで、毎週木曜日に運動教室を開催します！運動不足の解消、生活習慣病の予防・改善、心身のリフレッシュのために、この機会に参加してみませんか？運動初心者の方も体力に不安のある方も、お気軽にご参加ください！

【日 程】10月10日～11月14日まで 毎週木曜日（全6回）

【時 間】18:30～19:30（受付は18:00から）

【会 場】舞戸公民館 大ホール

【参加料】1回200円（参加料は当日受付でいただきます）

【持ち物】運動靴・飲み物・汗拭きタオル・ヨガマット（無料貸出し有）

*参加1回につき、あじがさわ元気健康ポイントラリーのポイントがもらえます。

楽しく身体を動かして、豪華賞品が当たる抽選に応募しましょう！

事前申込み
不要です！



●運動教室参加者限定！からだチェック

運動後からだチェックを実施します。筋肉量や筋肉・脂肪バランスがわかります。測定方法は裸足で測定機に立つだけ、測定時間は5分程度です。

【実施日】10月10日、11月14日

【時 間】19:30～20:00

問ほけん福祉課 健康推進班 ☎82-0955

令和6年度以降の新型コロナウイルスワクチン接種について

新型コロナワクチン予防接種は、令和6年4月1日以降は予防接種法上のB類疾病に位置付けられ、高齢者等に実施している季節性インフルエンザ予防接種と同様の定期接種として実施します。

【定期接種の対象者】

- ・接種日現在で65歳以上の方
- ・接種日現在で60歳以上65歳未満の方であって、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方

【定期接種の期間、回数】

毎年10月1日から翌年3月31日までの期間に1回（医療機関によって実施期間が異なります）

【自己負担】2,000円（生活保護受給世帯の方は無料）



★接種医療機関や実施期間などの詳細については、9月26日（木）発行の毎戸配布チラシでご確認ください。

（注意）

定期接種の対象とならない方や定期接種の期間外に接種を希望する方は、「任意接種」として全額自己負担で接種を受けることができます。

子宮頸がん予防(HPV)ワクチンを全額自己負担で接種した方へ

鰯ヶ沢町では、子宮頸がん予防(HPV)ワクチンの積極的な接種勧奨の差し控えにより、定期接種の期間を過ぎてから令和4年3月31日までに全額自己負担で接種された方の接種費用の償還払いを実施しています。

なお、償還払いの申請期限は令和7年3月31日ですので、以下の条件に該当する方はお早めの申請をお願いします。

【対象者】

※すべての項目に該当する方が対象です

- ①平成9年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた女子
- ②令和4年4月1日時点で鰯ヶ沢町に住所を有すること
- ③定期接種対象年齢（小学6年から高校1年相当）の期間に子宮頸がん予防(HPV)ワクチンを3回接種済でないこと
- ④定期接種対象年齢（小学6年から高校1年相当）を過ぎてから令和4年3月31日までに子宮頸がん予防(HPV)ワクチンを全額自己負担で接種したこと

【対象のワクチン】

組換え沈降2価HPVワクチン（サーバリックス） または 組換え沈降4価HPVワクチン（ガーダシル）

【申請に必要な書類】

- ・ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種費用償還払い申請書（町ホームページからダウンロードできます）
- ・接種記録が確認できる書類の写し（母子健康手帳または接種済証）
- ・接種費用の支払いを証明できる書類（原本）
- ・接種者の氏名、住所、生年月日が確認できる書類の写し（運転免許証、マイナンバーカードなど）
- ・振込を希望する金融機関の通帳の写し

【申請期限】

令和7年3月31日

問ほけん福祉課 健康推進班[☎82-0955]

--- 社会福祉法人 音羽会 ---

〒038-2712 鰯ヶ沢町大字長平町字甲音羽山 65-412

介護老人保健施設 ながだい荘（入所・通所）

☎0173-72-1122

グループホーム うぐいすの里

☎0173-72-1314

〒036-8066 弘前市向瀬戸字豊田 319-1

住宅型有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅

シニアシティ弘前

☎0172-55-5858

天然温泉、全個室：エアコン・トイレ・洗面台・ミニキッチン（IHヒータ）付

ホームページ <http://otowakai.or.jp/>

～有料広告募集中～

「広報あじがさわ」に
広告を掲載しませんか？

★規格・掲載料一例（町内）★

1号：タテ 45 mm × ヨコ 85 mm 5,090 円

2号：タテ 45 mm × ヨコ 180 mm 10,190 円

※詳細は下記までご相談ください。

問総務課 総務班[☎82-0912]

広報あじがさわ有料広告



母子支援センターだより



〈夏休みルームの様子 その②〉

★前号に引き続き、夏休みルームでのイベントの様子です。

＊5年ぶりの流しそうめん



＊大好評♪カレーの日



＊大盛況だったお店屋さんの日 ＊ローレン先生との英会話



※健康観察、お弁当作り、イベントの準備など保護者の皆様のご協力のおかげで夏休みルームを無事に終えることができました。ALTのローレン先生とジョナサン先生との交流もでき、子どもたちにも良い思い出になりました。

問ほけん福祉課 子ども家庭班 母子支援センター【☎82-0954】 ✉boshi-center@town.ajigasawa.lg.jp

超高齢社会を考える学習会

人生100年時代の今、元気に生きるヒントになるような学習会を開催します。気になる回だけの参加もOK！

10月2日（水）「フレイル予防について」

＊第4回は、管理栄養士 今祥子さんからフレイル予防についてお話しいただきます。フレイルというのは「健康」と「要介護」の間のことです。ここから「健康」になるにはどうしたらいいのか？気軽に始めてみようかな？と思える日常生活でのヒントが満載です。お気軽に参加ください。
先日開催された「認知症になって分かったこと」は、18名の参加者で盛会に終わりました。



場 所：舞戸公民館 大ホール
時 間：10：00～11：30
（※受付：9：30～）
対 象：町民
申 込 先：地域包括支援センター
申込締切：前日まで

申・問ほけん福祉課 地域包括支援センター【☎82-0959】

医療法人 梶 衆会



セツ石内科

鯉ヶ沢町大字セツ石町27-1

TEL 0173-72-2879

外来診療・オンライン診療

院長 今 昭人

■受付時間／ 午前 8：30～13：00
午後 14：30～18：00
■休 診 日／ 木曜日・日曜日・祝日

健康 万歩計

健康万歩計は、西北五医師会が、皆さんが健康で元気に過ごすために必要な情報を提供し、ドクターからのアドバイスを紹介するコーナーです。（広報あじがさわでは不定期で掲載しています。）

《今月のドクター》

原 信 哉 先生
医療法人アンド・アイ はら眼科

「アイフレイル」をご存じですか？

皆様、「アイフレイル」という言葉を聞いたことがありますか？2024年の7月からテレビでも時々広告が流れているので、そこで初めて聞いたという方もいると思います。

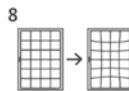
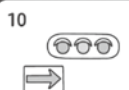
フレイルとは「加齢に伴い身体の様々な機能が低下することによって、健康障害に陥りやすい状態」を指す概念です。健康と要介護状態との中間の段階として位置づけられています。身体的のみならず精神・心理的や社会的など多面的な問題を抱えやすく、自立障害を招きやすい状態です。フレイルを予防し、要介護にならないようにすることで、健康寿命を伸ばすことが重要です。厚労省は健康寿命延伸に向けた施策の柱のひとつとして「フレイル対策」を挙げており、2020年から「フレイル健診」が全国で開始されています。

「アイフレイル」とは加齢による目の機能低下のことを指します。もう少し詳しく説明すると、『加齢に伴って眼が衰えてきたうえに、様々な外的ストレスが加わることによって目の機能が低下した状態、また、そのリスクが高い状態』が「ア

イフレイル」です。加齢とともに、眼球は構造的にも、機能的にも様々な面で衰えてきます。その状態に何らかのストレスが加わると視機能の障害がでてきます。最初は無症状であることも多いのですが、時に見にくさや不快感として自覚することもあるでしょう。その状態を放置していると、更に衰えが進み、見え方の低下を常に自覚するようになります。更に進行し、重度な障害に陥ると、回復は難しくなります。早期に発見できれば、適切な予防・治療が可能となり、進行を遅らせること、症状を緩和させることが期待できます。下記のアイフレイルチェックリストをご覧ください。

チェックが0の人は・・・目は今のところ健康です。変化を感じたらまたチェックしてください。
チェックが1つの人は・・・目の健康に懸念はありますが、直ちに問題があるわけではありません。
チェックが2つ以上の人は・・・アイフレイルかもしれません。一度眼科専門医でご相談ください。

・アイフレイルチェックリスト

1  目が疲れやすくなった	2  夕方になると見にくくなるが増えた
3  新聞や本を長時間見ることが少なくなった	4  食事の時にテーブルを汚すことがたまにある
5  眼鏡をかけてもよく見えないと感じることが多くなった	6  まぶしく感じやすくなった
7  はっきり見えない時にまばたきをするが増えた	8  まっすぐの線が波打って見えることがある
9  段差や階段が危ないと感じたことがある	10  信号や道路標識を見落としてしまったことがある

また、日本眼科啓発会議では、いくつかの病気を自分でチェックできるツールも公開していますので、是非下記QRコードからご覧下さい。

ずっと一緒に頑張ってきた目の健康を振り返り、これからも快適な見え方を維持することで、目の健康寿命を延ばしましょう。

日本眼科啓発会議
セルフチェックツール



<https://www.eye-frail.jp/checklist/tenken/>

秋の全国交通安全運動期間

9月21日から9月30日までの10日間は、秋の全国交通安全運動期間です。交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付け、交通事故防止に努めましょう。



秋の全国交通安全運動 運動重点

- 1 反射材用品等の着用推進や安全な横断方法の実践等による歩行者の交通事故防止
- 2 夕暮れ時以降の早めのライト点灯やハイビームの活用促進と飲酒運転等の根絶
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

問総務課 総務班[☎82-0912]

鰯ヶ沢町民文化祭を開催

町教育委員会では、「鰯ヶ沢町民文化祭」を開催します。展示、芸能部門ともにどなたも入場無料です。なお、詳細は10月下旬にチラシを配布予定です。

展示部門

日時▶11月2日(土)、3日(日) 9:00~16:00

会場▶中央公民館、山村開発センター

内容▶書道、華道、俳句、短歌、絵画、写真、茶道、盆栽植木、小学校作品

※一般作品も公募します。(搬入、搬出は各自でお願いします)

芸能部門

日時▶11月3日(日) 9:00~15:00

会場▶山村開発センター

内容▶伝統芸能、コーラス、舞踊、ダンス等
今年も地域婦人団体の踊りも披露します！
町内の園児や小・中学生も出演予定！

問鰯ヶ沢町文化振興連絡協議会事務局(社会教育課)
[☎82-0972]

鰯ヶ沢はまなす学級第4回学習会

「終活」について、エンディングノートを使って、その書き方や、死を恐れないための心構えなどをお話していただきます。

日時▶10月7日(月)10:00~11:30(受付9:30~)

会場▶舞戸公民館 大ホール

内容▶10:00~ 朝の歌
10:10~ 健康ミニ講座
10:30~ 学習会(講演)

演題▶「元気なうちの終活

~やっておきたいこと考えておきたいこと~」

講師▶上級終活カウンセラー 村井 麻矢 氏

事前の申込みがなくても当日参加可能です。

問社会教育課 社会教育班[☎82-0972]

10月31日(木)は

【第3期】町県民税

【第4期】国民健康保険税、介護保険料、
後期高齢者医療保険料

の納期限となっています。

~納め忘れのないようお願いします~

※口座振替で納付いただいている方は、納期限までに
口座残高の確認をお願いします。

困ったら 1人で悩まず 行政相談

今年度から9月から10月までの2か月は「行政相談月間」です。

総務省ではこの月間中に、行政相談制度及び行政相談委員制度の認知度向上のため、行政相談活動や各種広報活動を重点的に実施します。

鰯ヶ沢町では、行政相談員が次のとおり行政相談所を開設します。町民の皆さんが毎日の暮らしの中で、行政が行う仕事についての苦情や意見・要望などがある時はお気軽にご相談ください。相談は無料、秘密は厳守します。

行政相談委員は、世永星さんです。

行政相談日▶毎月第2火曜日

9:00~12:00

場所▶町役場1階 談話室1

※行政相談員は、ボランティアで
総務大臣が委嘱しています。



問総務課 総務班[☎82-0912]

総務省行政相談センターきくみみ青森
[☎0570-090110]

室内温水プール利用時間の変更のお知らせ

曜日	第1回目	第2回目	第3回目	第4回目
水・木・金		13:00 15:00	15:30 17:30	18:00 20:00
土・日 祝日	10:00 12:00	12:30 14:30	15:00 17:00	

※健康維持や衛生管理のため、2時間入れ替わり制となっています。

※各開放に10分間の休憩時間があります。

利用状況等は
こちらから



鰯ヶ沢スイミングクラブ新規会員募集中！
入会をご希望の方は、プール窓口でお申込みください。

問室内温水プール[☎72-5700]

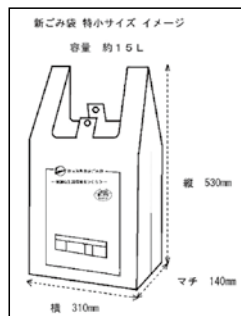
新ごみ袋「特小サイズ」を作ります！

日頃から、ごみの分別収集(資源化)にご協力いただき、ありがとうございます。

ごみ袋のサイズについて、昨年10月からの分別方法の変更に伴いごみ出しの量に変化があり、現状の小サイズより小さいサイズが欲しいと多くの方からご意見が寄せられていました。

このことから、町では新たに小サイズより容量が5L少ない「特小サイズ」を作成することとしました。

販売時期や価格については、決まり次第お知らせいたします。今後とも、ごみの分別収集にご協力くださるようお願いいたします。



問総合窓口課 生活衛生班[☎82-0939]

★今月のおすすめ本★

《一般書》「ツミデミック」

著：一穂 ミチ／出版社：光文社
第171回直木賞受賞作。

大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、バイト中に話しかけてきた女は、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗った。過去の記憶と目の前の女の話を戸惑う優斗は・・・。

渦中の人間の有様を描き取った、心震える全6話。

《児童書》「ちよっぴりながもちするそうです」

作・絵：ヨシタケシンスケ／出版社：白泉社

「こまめにストレッチをするとほとぼりがさめやすくなるそうです」「好きな本の間に一晩はさんでおいたハンカチは心配事をすいとってくれるそうです」・・・効果があるかも！？ヨシタケ流おまじない絵本。多忙な大人が気分を変えたいときにもお勧めの1冊。

◎おすすめ本は、日本海拠点館図書コーナーで借りることができますので、ぜひご利用ください。

なお、新刊図書は好評につき、貸出中場合があります。1人2冊までの貸出制限にご理解とご協力をお願い致します。〈予約可〉

◎日本海拠点館では小学生以下のお子さんを対象にこどもブックラリーを実施しています。振るってご参加ください。

開館時間▶9：00～17：00

休館日▶月、火曜日

(図書コーナーのみ第4木曜日も休み)

返却場所▶日本海拠点館・中央公民館・舞戸公民館

☎日本海拠点館 図書コーナー[☎72-5555]



外来診療日のご案内

受付時間▶8：15～11：00 [再来機7：00～]

○＝初診・再診 ▲＝再診のみ

令和6年9月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
内科	○	○	○	○	○
外科	○	○	○	○	○
整形外科	○	○	○	○	○
歯科	○	○	○	○	○
糖尿病外来		○	○		
小児科	○			○	
眼科	▲※ ～10：30	○ ～11：00			
※月曜日は【再診のみ】【受付時間10：30まで】					
耳鼻咽喉科	○ ～14：30	○ ～14：30	朝治療 のみ	朝治療 のみ	○ ～14：30
受付時間14：30まで 診察時間13：30から					
婦人科	都合により休診				

☎つがる西北五広域連合 鰯ヶ沢病院

[☎72-3111]



低濃度PCB廃棄物の調査と期限内の処分をお願いします

PCB廃棄物は、下表の期限までに処分することが法律で義務付けられています。今一度、低濃度PCBが使用された電気機器がないか事業所内を確認し、発見された場合は、速やかに県への届出を行うとともに、期限内に処分をお願いします。

なお、期限までに処分しなかった場合、法律により処罰されることがあります。

◆PCB廃棄物の処分期限

種 類		処分期限
高濃度 PCB廃棄物	変圧器・コンデンサー等	令和4年(2022年)3月31日【終了】
	安定器・小型電気機器等	令和5年(2023年)3月31日【終了】
低濃度PCB廃棄物		令和9年(2027年)3月31日

※通電中の電気機器などに近づくと、感電のおそれがあり大変危険です。必ず専門の業者に依頼して確認してください。

★こんな場所から発見されています。今一度ご確認を！



変圧器



電力用
コンデンサー



分電盤内の
低圧コンデンサー



電気溶接機

☎青森県 環境保全課[☎017-734-9584]

令和6年度鰯ヶ沢地区消防事務組合職員採用試験

1 試験職種、採用予定人員及び職務内容

試験職種		採用予定人員	職務内容
消防職 (高校卒業程度)	鰯ヶ沢消防署	若 干 名	鰯ヶ沢消防署に配属され、消防業務に従事

2 受験資格

次の試験職種に掲げる受験資格を有する者が受験できます。ただし、日本国籍を有しない者及び地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当する者は受験できません。

- (1) 自動車運転免許の普通免許（オートマチック車限定を除く。以下同じ）を所持している者、又は採用の日までに普通免許を取得できる者（ただし、令和7年3月に高等学校卒業見込みの者は、採用後1年以内に普通免許を取得できる者）で採用後、大型免許を取得できる者
- (2) 平成4年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者で学校教育法による高等学校卒業以上又は令和7年3月卒業見込みの者
- (3) 視力（矯正視力を含む）が両眼で0.7以上、かつ、一眼で0.3以上、赤色・青色・黄色の識別ができること
- (4) その他、心身ともに健康で、消防活動に十分な体力を有すること
- (5) 試験職種の消防職（高校卒業程度）にあつては、採用後の令和7年中に鰯ヶ沢町又は深浦町に居住可能な者

3 試験の日時、場所及び合格発表

試験職種	区分及び試験日	場 所	試 験 内 容	合格発表
消防職 (高校卒業程度)	第1次試験 11月9日(土)	鰯ヶ沢地区消防事務組合 消防本部 (会場については、後日連絡します。)	・教養試験40題 120分 ・消防適性検査120題 20分 ・体力検査 (腕立伏せ・上体起こし等)	11月中旬 書面で通知
	第2次試験 12月上旬予定	鰯ヶ沢町役場 (職種 鰯ヶ沢消防署)	・作文 ・面接	12月下旬 書面で通知

4 受験手続

- (1) 受験申込書請求方法
 - ・受験申込書については、消防本部、鰯ヶ沢消防署、深浦消防署、岩崎分署で配布します。
 - ・郵送で請求する場合は、封筒の表に「採用試験受験申込書請求」と朱書きし、消防本部に請求してください。なお、その際には140円切手を貼付した宛先明記の返信用封筒（角2号）を同封してください。
- (2) 受験申込書提出方法
 - ・受験申込書に必要事項を記入し、必ず顔写真を貼付したものを消防本部へ提出してください。
 - ・申込書とは別に写真1枚（縦4cm×横3cm）を添付し、提出して下さい。
 - ・救急救命士免許証か救急救命士試験の合格証明書のある方は、その写しも併せて提出してください。
 - ・郵送により提出する場合は、封筒の表に「採用試験申込」と朱書きし、消防本部宛に送付してください。
- (3) 申込受付期限
 - ・受付期間は、10月21日(月)までとなります。
 - ・受付時間は、平日の午前8時15分から午後5時00分までです。
 - ・なお、郵送の場合は、令和6年10月21日(月)までに消防本部必着ですのでご注意ください。

5 その他

この試験の詳細については、下記までお問合わせください。

※鰯ヶ沢地区消防事務組合ホームページにも掲載しております。(受験申込書がダウンロードできます)

白八幡宮大祭

令和7年の
開催に向けて

8年ぶりの開催まで1年、学習会やプレイイベントを実施

鯉ヶ沢町で4年に一度行われる白八幡宮大祭は、京都祇園祭の流れをくむ祭りであり、北前船が伝えた「津軽の京祭り」とされています。県と町の無形民俗文化財であり、国の日本遺産「北前船寄港地」構成文化財にもなっている、わが町を代表する伝統行事です。

大祭は、本来は令和3年が開催年でしたが、コロナ禍と大雨災害で2年連続中止となり、次回は令和7年に開催される予定です。白八幡宮大祭文化保存会（杉澤康晴会長）では、来夏、8年ぶりに行われる大祭を1年後に控え、伝統文化継承のためのさまざまな活動に取り組んでいます。

■日本海拠点館に山車展示

白八幡宮大祭で運行される山車は、現在10町内が保有しています。山車は大祭の年に毎回組み立てられるので、ふだん見ることはできません。そこで

場に常設展示しました。来年3月までの予定で、各町内10台の山車の大型タペストリーとともに、いつでもご覧いただくことができます。

■お囃子・踊りの体験学習

今年初の取組として、大祭を前年からPRするため、一丁目・米町の山車「加藤清正公」を日本海拠点館冬の広

と学習」は、今年も町内の全ての小学



拠点館で踊り体験（西海小）



三丁目・米町山車の運行体験（西海小）



お囃子の鉦叩き体験（舞戸小）

子どもたちが伝統文化を体験（7・9月）

■大祭プレイイベント

大祭1年前となる8月16日には、来

年に向けての気運を高めようと、プレイイベント「あじがさわ港まつり」を開催。会場となった海の駅向いの特設会場には、田中町「神功皇后」と浜町「素戔鳴尊」が展示されました。イベントでは、2台の山車が実際にお囃子を奏でながら会場内をめぐり、田中町町内会が大祭の伝統芸能を披露。2年前の大雨で本番を迎えられなかった男の子たちが「チャンチャレンコ」を



2台の山車が会場内を運行



田中町のチャンチャレンコ



雅な音色を奏でる囃子方

あじがさわ港まつり（8月16日）

生を対象に実施。これまでは学校での授業や現地見学が中心でしたが、今年は田中町町内会にご協力いただき、子どもたち全員が、お囃子の鉦叩きと、男の子が「チャンチャレンコ」、女の子が「夜神楽」の踊りを体験しました。さらに今年から、鯉ヶ沢町にしか残っていない貴重な伝統芸能である新町の「カシ禰宜」を学ぶ授業など、新たな取組も始めました。

また、この日は、町観光協会の協力により、町内飲食店やキッチンカーの出店が並び、夜には鯉ヶ沢くどき・甚句などの盆踊り（鯉ヶ沢地区町内会連絡協議会主催）、打ち上げ花火（鯉花会主催）も行われました。町を挙げてのイベントに、多くの人々が詰めかけ、大盛況のうちに、祭りの雰囲気味わうことができたのです。

いよいよ来年、コロナ禍や大雨災害を乗り越え、8年ぶりとなる白八幡宮大祭が開催されます。保存会では、今後関係団体と連携した取組を続ける予定です。1年後、再び鯉ヶ沢の夏が白八幡宮大祭の華やかさで満たされるその時を、皆さんと一緒に迎えたいと思います。

（町学芸員 中田）

鯨ヶ沢の民俗

〔第32回〕

津軽地方における旧修験家の比較⑩

ようやく涼しくなってきた今日この頃、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

さて、5月から2ヶ月ほど、私は秋田県能代市におりました。我が町鯨ヶ沢から、車で2時間程度でしょうか。方言や景色など、風土はほとんど津軽と一緒にすよね。地元で仕事をしているような感覚で、とても楽しい日々でした。

とはいえ、はじめて知ることもたくさん。東北のなかでは古いネギの産地だったり、ミョウガ栽培に関しては、さらに古い歴史があったり、豚ナンコツを揚げたB級グルメが有名だったり、知られざる新たな魅力を発見することができました。

それほど遠くないので、車で行くのも良いですが、五能線でゆっくり景色を眺めながら行くのも、一興でしょう。ゴールデンウィーク明け、実家から能代まで、五能線に向かいました。残念ながら雨天だったものの、日本海を見ながら向かった旅路は、贅沢な時間だったと思います。

みなさまも、たまには電車に乗って、ゆったりした時間を過ごしてみてもいかがでしょうか。

それでは本題へ。前号では、工藤・池田家ともに、宗教的系譜の末端を女性（両家ともに現当主の祖母）が担っており、札を刷って集落の家々に配っていたという共通点が見られることを記しました。

実は、札を配る行為の他、版木で札を刷る際の技術にも、共通性が見られます。

工藤・池田家とも、市販の筆や刷毛を使用することはなく、山で採ってきたスギの皮を刷毛の替わりに使用して札を刷っていたのでした。なぜ、市販のモノを使わなかったのか。スギの皮を使って刷毛を作るという技術が、直接的に修験者の知識に起因しているとは言い難いですが、宗教性を含む行為に付随する技術の共通は、注視しておく必要があります。

以上のことから、旧修験家である工藤・池田両家は、家の有する宗教性の希薄化が進むと、私的な行為として、女性の宗教的な行為が最後に残ることが確認できます。現代の旧修験家における宗教性の残存が、なぜ同様の構造になり得るのかは、さらなる事例の蒐集および検討が必要です。結論づけるには、段階が早期であるため、今後の課題とさせていただきます。

（青森県民俗の会 櫻井欽太郎）

鯨ヶ沢町×野辺地町 祭り文化交流 田中町町内会が のへじ祇園まつりに参加！



野辺地町教育委員会 山崎杏由

野辺地町教育委員会と鯨ヶ沢町教育委員会では、北前船によって伝わったとされる「白八幡宮大祭」と「のへじ祇園まつり」の祭り文化に関する交流事業を行っています。今年度は、令和5年のイカのカーテンまつりに野辺地町から駅前組祭典部が出演した縁から、田中町町内会の皆さんをのへじ祇園まつりにご招待しました。

まつり最終日の8月25日（日）、のへじ祇園まつりに参加する町内各祭典部の集合場所である常夜燈公園で、田中町町内会10名によるお囃子披露が行われました。初めて耳にする鯨ヶ沢町のお囃子に、集まった観覧者から盛大な拍手が送られました。その後田中町の皆さんは駅前組祭典部の山車行列に加わり、山車の曳き手や神楽というお囃子の手平鉦の体験等を行い、駅前組祭典部の皆さんと交流を深めました。

津軽と南部の祭り文化交流は今後も実施予定です。来年も両町の祭りが連携した取り組みを企画したいと思いますので、その際は両町に足を運んでみてくださいね。



チャンチャレンコを堂々披露（常夜燈公園にて）



駅前組祭典部山車の前での田中町町内会集合写真

第2回県民公開講座 「脳卒中とともに暮らす」開催

脳卒中の予防と治療、リハビリや治療と仕事の両立支援に関する情報を広く周知するため、県民公開講座を開催します。

日時▶11月3日（日）13：30～15：20
会場▶県民福祉プラザ4階 県民ホール
（青森市中央三丁目20-30）

対象▶青森県民どなたでも

内容▶

講演①「脳卒中の予防と治療」
講演②「高次脳機能障害とリハビリテーション」
講演③「脳卒中の治療と仕事の両立」
参加費▶無料
参加申込▶不要
定員▶300名（定員に達した場合は入場をお断りする可能性があります）
その他▶AED、心肺蘇生法、血管年齢測定の実験コーナーがあります。また、減塩食品サンプルの提供があります。

問青森県・弘前大学医学部付属病院
脳卒中・心臓病等総合支援センター
[☎0172-39-5459]

借金に関する相談窓口

相談員が借金の状況等をお伺いし、必要に応じて弁護士等に引継ぎを行います。一人で悩まず、ご相談ください。
ご相談いただいた内容は秘密厳守いたします。

受付時間▶月～金（祝日・年末年始除く）
8：30～12：00
13：00～16：30

料 金▶無料

問東北財務局青森財務事務所 理財課
[☎017-774-6488]

ハローワークオンライン相談ブースを 利用してみませんか

ハローワーク五所川原は、10月1日より鯨ヶ沢町中央公民館にオンライン相談ブースを開設します。

お仕事探しのご相談、履歴書など応募書類の作成支援、求人への紹介などを、パソコンの画面を通じてハローワーク窓口と同じように専門のスタッフと相談することができます。

利用可能時間▶9：00～17：00

※土・日・祝日を除く平日のみ

ご利用には、事前に電話予約をお願いいたします。詳しくはハローワーク五所川原までお問い合わせください。

問五所川原公共職業安定所
[☎0173-34-3171]

中高年・シニアのための 合同企業説明会を開催

ネクストキャリアセンターあおもりでは、45歳以上の方を対象に合同企業説明会を開催します。45歳以上の方の雇用に積極的な企業の担当者が、会社概要、求人内容、仕事の内容を説明します。

参加料は無料、予約不要です。

対象▶45歳以上の就職活動中の方

参加企業▶青森、八戸 各会場15社程度

日程および会場▶

[青森会場] 10月23日（水）

アウガ5階 AV多機能ホール

[八戸会場] 10月25日（金）

ユートリー1F 多目的大ホールB

時間▶いずれも13：00～16：00

（受付は12：30～15：00）

※ミニセミナー「採用につながる応募書類のポイント」も開催します

※当説明会は雇用保険受給資格者の求職活動として認められます

問ネクストキャリアセンターあおもり
[☎017-723-6350]

住民観光意識調査への ご協力をお願い

当調査は、お住まいの地域の観光に対する考え方や思いを知るためのものです。

いただいた回答は、津軽地域の観光促進のための参考とさせていただきます。

対象地域▶津軽圏域14市町村

特典▶アンケートにご回答いただいた方の中から抽選で、3か月ごとに15名の方へ津軽圏域の特産品セット（3,000円相当）をプレゼントいたします。

※アンケートの回答は実施期間内でお一人様1回までとさせていただきます。

調査期間▶令和7年2月末まで

問（一社）ClanPEONY津軽
（クランピオニーつがる）

[☎0172-88-6090]

[✉ cptsugaru@gmail.com]

詳細は
こちらから



アンケート回答・
プレゼント応募は
こちらから



鯨ヶ沢町地域職業相談室のご案内

鯨ヶ沢町地域職業相談室は、ハローワークと鯨ヶ沢町の共同運営施設です。お仕事の内容や応募条件の確認、面接対策や応募書類の書き方など、皆さまのお仕事探しのお手伝いをしています。

また、全国ハローワークで受付した求人票を見ることができ、季節求人も含め随時更新されています。ぜひ、お気軽にご利用ください。

利用日▶月～金曜日

（土日祝・年末年始除く）

時間▶9：30～17：00

場所▶鯨ヶ沢町中央公民館1階

問鯨ヶ沢町地域職業相談室

[☎72-3124]

生活に関する悩みはこちらへ あんしん相談窓口あじがさわ

鯨ヶ沢町社会福祉協議会では、生活していくうえで様々な課題を抱える住民の方を支援するための相談を受け付けています。

また、相談ツールのひとつとして、メール相談・LINE相談も行っています。

ひとりで悩まず、お気軽に下記までご相談ください。費用は無料、秘密は厳守します。

メール相談用アドレス

ajisya@chic.ocn.ne.jp

問鯨ヶ沢町社会福祉協議会

[☎82-1602]

LINE相談は
こちらから



許しません！不正軽油

不正軽油の製造、販売及び使用などは脱税行為であり、罰則として、10年以下の懲役や3億円以下の罰金に処せられます。

また、不正軽油は適正な納税秩序を阻害するだけでなく、環境破壊の原因にもなる悪質な行為です。

次のような不正軽油に関する情報がありましたら、下記までご連絡ください。

- ・夜間や早朝にタンクローリーが頻繁に出入りしている。
- ・軽油と他の油種（灯油、重油）を混ぜて使用・販売している。
- ・著しく安価な軽油を売り込みにきた。
- ・自動車の燃料に灯油や重油を使用している。

問西北地域県民局県税部課税課

[☎0173-34-2111]

労働委員会委員による労働相談会

個々の労働者と事業主との間に生じた労働問題（解雇・賃金引下げ・長時間労働・パワハラなど）について、青森県労働委員会委員が相談に応じます。費用無料、秘密は厳守します。

対象者▶県内の労働者・事業主

対応者▶青森県労働委員会委員

開催場所及び日時▶青森県労働委員会（東奥日報新町ビル4階）

10月1日（火）13：30～15：30

10月27日（日）10：00～12：00

青森県労働委員会事務局

☎017-734-9832

解決の糸口を見つけに行こう！ 相談会

市町村と連携して生活再建相談事業を行っている消費者信用生活協同組合による無料相談会です。専門スタッフや弁護士がお金や暮らしに関する悩みなどについて、丁寧に聞き取りし、一緒に解決の糸口を見つけます。

日時▶10月5日（土）10：00～16：00

場所▶信用生協弘前事務所

（弘前市城東4-5-1 ナラオカビル2F）

対象の相談▶①お金の問題、②遺産相続、③不動産売買、④税金等公共料金の滞納、⑤DV・離婚問題、⑥その他暮らしに関する悩み事

相談料▶無料（事前予約必須）

申・問信用生協 弘前事務所

☎0120-102-354

10月1日から7日までは「公正週間」 未来への約束を、公正証書が守ります

公正人は法務大臣から任命された法律の専門家として、中立・公正な立場から公正事務を担い、国民の権利保護と私的紛争の予防の実現を使命としています。

業務内容▶

- ・公正証書で契約書を作って、大切な財産を守ります。
- ・公正証書で遺言書を作って、大切な人に財産を譲ります。
- ・公正証書で養育費の給付契約書を作って、子供の将来を守ります。
- ・任意後見契約書を作って、老後の安心を確保します。
- ・会社等を設立するための定款を認証します。
- ・私署証書に確定日付印を押捺して、文書の内容を証明します。

手数料は法定されていますので、安心してご利用いただけます。公正事務に関する相談は無料です。下記までいつでもお気軽にご相談ください。

青森県内の公正人役場

- ・青森公正人合同役場（青森市長島一丁目3番17号阿保歯科ビル4階）

☎017-776-8273

- ・弘前公正役場（弘前大字駅前二丁目2番地3弘前第一生命ビル7階）

☎0172-34-3084

問青森地方法務局 総務課

☎017-776-6238

司法書士に聞いてみよう！ 相続・登記・成年後見相談会

（公社）成年後見センター・リーガルサポート青森支部及び青森県司法書士会では、下記のとおり、相続・登記・成年後見に関する相談会を開催します。

この相談会では、ご本人はもちろん、ご親族や擁護者の方々の不安やご相談にお応えします。また、遺言や相続登記についての相談にもお応えします。

なお、相談は無料ですが具体的な手続きが必要になる場合には、別途費用が掛かりますので、相談員にご確認ください。

日時▶11月9日（土）10：00～15：00

相談方法▶

電話相談：017-752-0440

※電話相談専用番号です（当日のみ）

面談相談▶予約制（先着3枠まで）

※「青森県司法書士会」ホームページの専用予約フォームから

WEB相談▶予約制（先着3枠まで）

※「青森県司法書士会」ホームページの専用予約フォームから

※専用予約フォームは9月中旬頃公開予定です

相談員▶司法書士

問（公社）成年後見センター・

リーガルサポート

☎017-774-7156



令和6年度 いきいき元気運動教室 ～リズムに合わせて認知機能・身体機能低下予防～

チャレンジ
するだけで
大成功！

腰や膝に痛みがある方も、無理なく自分のペースで、気軽に運動に取り組むことができます。お友達を誘って、ぜひご参加ください。みんなで、“楽しく健康に” なりましょう！！



リズムに合わせて
楽しみながら
脳も体も
動かします。

- ◆日 程：10月9日～12月18日 隔週水曜日
1月8日～2月26日 毎週水曜日（全14回）
- ◆場 所：舞戸公民館 大ホール
- ◆時 間：10：00～11：00（受付：9：30～）
※10月9日、2月26日のみ受付：9：00～
- ◆対 象：おおむね60歳以上の方
- ◆持ち物：動きやすい服装・汗拭きタオル・運動靴・飲み物 など
- ◆料 金：初回のみ200円
- ◆申込み：なるべく前日まで（当日参加も大歓迎！）

申・問ほけん福祉課地域包括支援センター（☎82-0959）

国立県営宮城障害者職業能力開発校 オープンキャンパス開催

国立県営宮城障害者職業能力開発校は、国立県営の障がい者を対象とする職業能力開発校としては東北唯一の施設です。

この度オープンキャンパスを開催することになりました。ご希望の方は下記をご確認の上お申し込みください。

日時▶10月5日(土)

午前の部：9：30～11：40

※受付は9：00～

午後の部：13：30～15：40

※受付は13：00～

場所▶国立県営宮城障害者職業能力開発校(仙台市青葉区台原五丁目15-1)

対象▶身体障がい、知的障がい、精神障がい、難病をお持ちの方、ご家族、関係機関の方

内容▶①概要説明
②施設見学(寮の見学含む)
③訓練体験
④個別相談

申込方法▶電話、FAXまたはメール
〒国立県営宮城障害者
職業能力開発校
[☎022-233-3124]
[FAX022-233-3125]
[✉syokn@pref.miyagi.lg.jp]

「看護のお仕事移動相談」を 開催しています

青森県ナースセンターでは無料職業紹介事業として看護職の相談員が最寄りのハローワークに出向いて、看護職の皆様のお仕事探しをサポートしています。お気軽にお越しください。

◇弘前就労センター(ヒロロ)

開催日▶令和6年10/21(月)、
11/18(月)、12/16(月)
令和7年1/20(月)、
2/17(月)・3/17(月)

時間▶13：00～16：00まで随時受付

◇ハローワーク五所川原

開催日▶令和6年10/23(水)、
11/27(水)、12/25(水)
令和7年1/22(水)、
2/26(水)、3/26(水)

時間▶9：00～11：30まで随時受付
青森県ナースセンター(青森市)
では月曜日から金曜日の9：00～
16：00まで、来所・電話等で随時、
相談を受け付けています。どうぞご
利用ください。



〒(公社)青森県看護協会
青森県ナースセンター
[☎017-723-4580]

詳細は
こちらから



詳細は
こちらから



青森県で里親になりませんか？ 里親を必要としている子ども達がいま

自分の家庭に迎え入れ養育する「里親」になってくれる方を求めています。こどもの養育中は、生活費や教育費など委託費が支給されます。希望者には制度や申請手続きについて詳しく説明しますので、ご相談ください。

〒里親支援センター弘前
[☎0172-31-6010]

JICA 海外協力隊春募集説明会 青森県から世界へ！

「人生なんてきっかけひとつ」今のわたしができる、わたしらしい国際協力を。アジア、アフリカ、中南米等にいる世界中のパートナーと共にみなさんの経験や興味を活かしませんか？募集期間中、東北各地にて説明会を開催します。詳しくは、下記ウェブサイト(QR)または問合せ先へ！

〒(公社)青年海外協力協会(JOCA)東北
[☎0223-36-9851]

詳細は
こちらから



ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)
ハロウィンジャンボミニ5千万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
各1枚 300円
9月17日(火)2種類同時発売!
発売期間 9/17(火)～10/17(木)
公益財団法人青森県市町村振興協会

現金買取 鉄・非鉄・農機具類

株式会社 高橋商事 五所川原営業所

引取りもご相談ください

つがる市柏鷺坂清見 71-16



TEL 0173-26-7576



広報あじがさわ有料広告

Good Ignal
グットイグナル
不動産売買・賃貸
空き家の管理・相談
高齢者ご用聞き訪問

グットイグナル 宅地建物取引業
青森県知事(1)第3641号
代表 山崎 麻美
〒038-2504
深浦町大字北金ヶ沢字塩見形272-14
TEL/FAX 0173-82-0813



ー土地建物の悩みごと まずはお電話くださいー
ー鯉ヶ沢町内までお伺いいたしますー

有限 橋商事不動産

(青森県知事(9)2340号／代表取締役：橋 文哉)

TEL ☎ / 0173-35-4171

Webサイト

〔土地、住宅、店舗、事務所、アパート、空き家等の
売買・賃貸サポートいたします。(定休日でも電話対応可)〕
五所川原市字大町502-4 / 9:00～17:00(定休日：土日祝)



今月の戸籍の窓

※下記は、関係者に確認のうえ、了承を得た方のみ掲載しています。

お悔やみ申し上げます(8月16日～9月15日届出分)

斉 藤 昭 雄 (83歳)	川 尻
成 田 和 子 (59歳)	本 町 二 丁 目
館 山 て つ (85歳)	日 照 田 町
小 西 ハ ナ (89歳)	新 田
豊 沢 達 雄 (86歳)	一 本 杉
神 キ ナ (89歳)	浜 毛
清 野 廣 衛 (87歳)	種 里 町
高 田 セ ツ (97歳)	大 和 田
成 田 き な (99歳)	松 島
廣 船 幸 明 (75歳)	小 夜

鰯ヶ沢町の人口(令和6年8月末現在)

男 4,020人(4,025 - 5) 女 4,562人(4,575 - 13)
計 8,582人(8,600 - 18) 世帯数 4,365(4,364 + 1)
※カッコ内は先月との比較

交通事故発生状況(令和6年8月中)

発生件数 6件(- 4) 死者数 1人(+ 1)
傷者数 8人(- 3) ※カッコ内は前年との比較
《お問合せ》鰯ヶ沢警察署交通課(☎72-2151)



法テラス鰯ヶ沢通信 Vol.107



六法

「六法全書」をご存じでしょうか。法律がたくさん載っている分厚い本です。たくさんの法律をまとめて「六法」と呼ぶこともありますが、文字どおり、六つの法律という意味では、「憲法」「民法」「商法」「民事訴訟法」「刑法」「刑事訴訟法」のことをいいます。

私は、弁護士になるためにこれらの法律を勉強してきましたが、弁護士になろうとしなければ、何が書いてあるのか全く知らないままだったと思います。ただ、これらの六つの法律には、法律の専門家でない人々にとっても大事なことが書いてあるので、次号から、どのようなことが書いてあるのかを紹介していきます。

弁護士 ささき ようすけ 佐々木 洋輔



【法テラス鰯ヶ沢法律事務所の概要】

- ◆所在地 〒038-2761
鰯ヶ沢町大字舞戸町字後家屋敷9-4
鰯ヶ沢町総合保健福祉センター内
- ◆業務時間 月～金 9:00～17:00
(土・日・祝日は休業)
- ◆電話番号 050-3383-8369
- ◆業 務

①法律相談(面談による相談。★事前予約制★)

- ・有料での法律相談
- ・無料法律相談(収入や預貯金が少ない方。ただし、刑事事件に関する相談は対象外。)
- ※65歳以上のご高齢の方、障がいや病気でお出がでない方など、法律事務所へ赴くことが困難な場合には、弁護士による出張法律相談ができる場合があります。お気軽に法テラス鰯ヶ沢法律事務所までお電話ください。

②事件の受任

訴訟手続代理業務や債務整理代理業務など

～鰯ヶ沢町にお住まいのみなさまへ～

弁護士に相談することなのか分からない場合でもお気軽にお電話ください!!
お待ちしております。

あじがさわ港まつりを開催

8月16日、白八幡宮大祭文化保存会・鯉ヶ沢地区町内会連絡協議会・鯉ヶ花会共催による「あじがさわ港まつり」が海の駅わんど向い特設会場で開催されました。

港まつりでは、田中町町内会・浜町町内会による白八幡宮大祭の山車運行や芸能披露などが行われ、来場者は白八幡宮大祭の雰囲気を感じました。また、夕方には盆踊りや花火の打ち上げが行われ、鯉ヶ沢の夏を盛り上げました。（詳細は20ページ町の歴史回廊をご覧ください。）



田中町町内会、浜町町内会の会場内山車運行



お囃子の鉦叩き体験では海外の方も参加しました



輪になって盆踊りを楽しみました



海上打ち上げ花火



みんなでイカのカーテンづくり

第10回

イカのカーテンまつりを開催

9月7日、鯉ヶ沢町商工会（野呂貞一会長）主催の「第10回鯉ヶ沢イカのカーテンまつり」が海の駅わんど向い特設会場で開催され、多くの来場者で賑わいました。

まつりでは、来場者が長さ約50mの荒縄に生のイカを次々と干していき、まるでカーテンのようにイカが並びました。その後、来場者は程よく生干しされたイカを炭火で焼き、できたてのイカ焼きを頬張っていました。

また、町内の園児による演舞などが行われたほか、三味線演奏や空手道演武、特別イベントとして「あどばるーん」のお笑いライブ、県内の2団体によるよさこい演舞などが行われ、会場を盛り上げました。



教わりながら上手に干しました



イカ焼き体験をする来場者



香ばしく焼かれたイカを味わいました